

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん：脳梗塞で入院された事がある方

1. 研究の題名 『脳卒中患者における急性期からの痙縮評価および治療介入の最適化に向けた
多因子探索と回復期アウトカム調査』

＜研究期間＞ 倫理委員会承認後 ～ 令和 11(2029)年 03 月 31 日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞

本研究の目的は、回復期リハビリテーション病棟へ転院後に痙縮治療が必要となった方について、
当院での評価や患者背景について調査し、関連が予測される因子がないかを探索することである。

＜利用方法＞ ☒利用 ・ ☒提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和(2022)年 04 月 01 日 ～ 令和 9(2027)年 03 月 31 日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。

年齢、性別、病態、診断日、頭部画像所見、再梗塞有無、入院前・入院後日常生活動作、当院在院日数、
離床開始時期、歩行練習開始時期・歩行能力、身体機能評価(運動麻痺、筋緊張、疼痛、感覚、関節可動域、
高次脳機能)、回復期リハビリテーション病棟での痙縮治療有無・治療内容、痙縮治療前後の痙縮の重症度、
回復期リハビリテーション病棟在院日数、回復期リハビリテーション病棟退院時歩行能力

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

研究代表者 阿比留 はるか(飯塚病院)

研究分担者 三石 敬之(済生会飯塚嘉穂病院リハビリテーション部)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に
置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情
報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 飯塚病院リハビリテーション部

＜研究代表者名＞ 阿比留 はるか

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下
記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませ
んのので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することがで
きます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 阿比留 はるか

＜ Mail ＞ hegutih1@ain-net.com